

AIカメラにより来店客の属性分析やサイネージ視聴率を計測！

サイネージ視聴カウントソリューション

AIカメラを活用し、デジタルサイネージが見られているか、またどんな人が見ているかを把握。さらには視認者の属性データを使って、より適切なコンテンツの「出し分け」を行うことも可能です。



デジタルサイネージの費用対効果を計測できるようになります！



店舗にデジタルサイネージを設置してみたものの、効果がわからない。

AI機能



人物属性分析

デバイス



AIカメラ

Actcast



デジタルサイネージとAIカメラを組み合わせることで、視認率を計測したり、視認者の属性データを取得できるようになります。



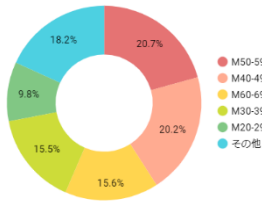
お客様の様々なご要望にワンストップでお応えします！

実績にもとづいた効果的な計画・設計・構築・コンテンツ制作・保守サポート・運用管理など、デジタルサイネージにおける導入から運用までの様々なサービスを一括した窓口でご提供します。

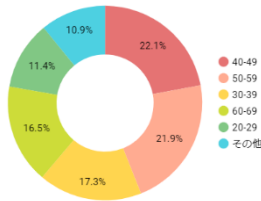
視認・属性検知アプリの仕様

- 画角内に入った顔を検知して年齢・性別を推測し、その人の画角内滞在時間も取得する
- 顔の向きからカメラを見たかが3D BOXで表示され、その人のカメラ視認時間も取得する
- 画角内の全人物が検出対象で、～5m程が検出可能距離

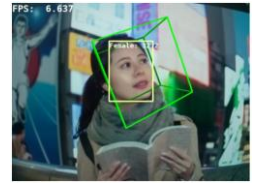
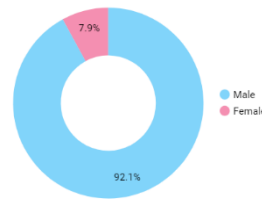
視聴者分布（視聴時間/年齢性別）



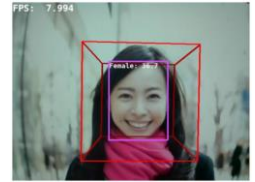
視聴者分布（視聴時間/年齢）



視聴者分布（視聴時間/性別）



カメラを見ていない：緑の3D BOX



カメラを見ている：赤の3D BOX

活用シーン例（某大手コンビニエンスストア）

AI による来店者分析とサインージ連携により、新規収入源となる店舗メディア化を実現！

導入前の課題



- 広告の効果測定ができていない
- プライバシーに配慮したデータ収集ができていない
- AI/IoT導入には無視できない額の月額費用・ランニングコストがかかる

Actcast で行ったこと



- 店内デジタルサインージ・メディアでAIカメラを採用
- AIで人数・属性・視認率データを取得
- プライバシーに配慮した広告効果測定の基盤を構築
- 導入・運用コストを大幅に削減しつつDXシステムを導入

導入後に享受したメリット



- 視認の実績データによる、メディアの価値の確認・証明
- 実績データを参考にした、サインージ展開の検討

安価なデバイス対応



Raspberry Pi Zero



Raspberry Pi 3 A+



Raspberry Pi 3 B+



Raspberry Pi 4B

提供元 Idein株式会社

TSUZUKI 都築テクノサービス株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸一丁目11番1号 ニューピア竹芝ノースタワー 23階
<http://www.tsuzuki-techno.com>

拠点数：全国40拠点

ソリューションビジネス本部 TEL:03-3435-9261

メールでのお問い合わせ tts-signage@tsuzuki-techno.com



●お問い合わせ